

こだま俳壇(八月句会)

台風裡「橋のない川」読んでいる  
間違えて曲がりし路地に青蜜柑  
地下鉄の車輛押し来る涼気かな  
振り向けば風やわらかに吾亦紅  
初あらし葉裏を見せて木々揺れる  
秋祭りどっこいどっこい練り歩く  
蓮の葉をズタズタにして初嵐  
土砂崩れ苒ハウスが流れいく  
終戦のあの日の空は青かった  
秋風にふと感じ入る寂しさや  
梅の実のジャム作る日は慰霊の日  
台風の進路の逸れて酒を酌む  
炎天下ズリズル登る鳴沙山  
バス降りてまといつきたる虫時雨  
竹林を波濤となして台風来  
多摩湖畔萩揺れて建つ取水塔  
一筋の水澄んでくる秋出水

講師

友井眞言  
松尾佐知子  
田中一男  
角田英昭  
大塚敏高  
瀧澤正行  
柳瀬節子  
中村桂子  
白井保次郎  
小室豊子  
後藤貞夫  
島田多嘉子  
常世田芳子  
並木まり子  
中野みどり  
高橋和江  
太田土男先生